

マダガスカル

主要データ

国名〔英名〕	マダガスカル共和国〔Republic of Madagascar〕
面積(km ²)	587,041
海岸線延長(km)	4,828
人口(百万人)	21.9
人口密度(人/km ²)	37.3
GDP(百万US\$)	8,345
一人当りGDP(US\$)	392
主要鉱産物：鉱石	クロム、チタン
主要鉱産物：地金	-
鉱業管轄官庁	エネルギー鉱山省 (Ministere de L' Energie et des Mines) 鉱山地質局 (Direction des Mines et de la Geologie)
鉱業関連政府機関	Bureau de Recherches Geologique et Minieres (BRGM)
鉱業法	鉱業法 (Mining Code、2005年一部改正)、 Large Mining Investment Law (2002年)
ロイヤルティ	同上
外資法	-
環境規制法 (環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	環境規制に関する鉱業部門規制共同省令第 12032/2000
鉱業公社	Kraomita Malagasy SA
鉱業活動中の民間企業	QMM、住友商事
近年の鉱業関連問題 (資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等)	暫定政府は既存の鉱業契約の見直しを行うことを 2009 年に発表したが、2010 年 1 月に見直し作業の中断を発表。しかし、2010 年 2 月には、大規模プロジェクトについては政府の参画を検討中であることを示唆。
2010年のトピックス	・2009年9月、Soalala 鉄鉱床の国際入札で、武漢鋼鐵(中国)と錦興国際控股(香港)のJVが落札し、探査・開発権を取得。 ・2010年5月、マダガスカル政府は、Soalala 鉄鉱床の探査ライセンスを上記JVの1社である武漢鋼鐵有限公司に付与。

1. 鉱業一般概況

マダガスカルにおける鉱業の現状は、高い資源ポテンシャルを持っているにもかかわらず十分な開発が行われてこなかったが、2008年12月末にQMM(QIT Madagascar Minerals) (出資比率 Rio Tinto 80%, マダガスカル政府 20%) がチタンの原料となるイルメナイト精鉱の生産を開始した。

現在、主に生産されているのはクロム鉱石、イルメナイト精鉱であるが、ポテンシャルが確認されている鉱物資源として金、ニッケル、コバルト、銅、鉛、亜鉛、白金族、ボーキサイト、エネルギー資源として、ウラン、石炭、石油など多岐にわたっている。しかしながら、インフラ未整備等の理由で開発されるまでに至っていない。

2001年以来、ラヴァルマナナ政権の下、鉱業投資に関する法整備等が進められ、鉱業投資が大手鉱山会社により行われていた。しかし2008年、韓国企業が130万haの農地をマダガスカル政府より長

期に借り受ける契約をしたとの報道が流れ、その是非につき国際的な議論となったことが一因となり、2009年3月に軍事クーデターが発生。その結果ラジョリナ・アンタナナリボ市長が暫定政権を樹立し、大統領に就任した。しかしながら暫定政権はSADCやAU等の国際社会の承認が得られず、フランスを除く各国の援助が凍結されており、国際的に孤立した状況が続いている。2009年の経済成長率はマイナス3.7%にまで落ち込んだが、2010年は0.3%とプラス成長に戻る見込みである。

2009年9月、Soalala 鉄鉱床の国際入札で、武漢鋼鐵（中国）と錦興国際控股（香港）のJV企業が落札し、探査・開発権を取得した。2010年5月に、探鉱ライセンスが武漢鋼鐵に付与された。

2007年11月に鉱山建設を開始したAmbatovy ニッケル・コバルトプロジェクトは、2011年第3四半期に建設が完了し生産開始する予定であったが、稼働開始は2012年初めにずれこんでいる。

2. 鉱業政策の主な動き

2009年の政変以後、政府内部の混乱から鉱業政策も混沌とした状況となっており、投資家の多くは政情が落ち着くのを見守っている状況である。

2009年9月、マダガスカル政府はいくつかの鉱業契約について見直しの必要性があることを示唆したが、2010年1月には撤回し、鉱業契約の見直しは行わないことを発表。これは、DRC コンゴで同様に鉱業契約の見直しが行われた結果、外国投資が縮小したことに影響されたものであるとメディアは分析している。2010年2月には、大規模な鉱業プロジェクトについては政府による参画を検討していることを発表したが、その後の具体的な検討については報じられていない。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

(1) 主要金属鉱石生産量

表 3-1. 金属鉱石生産量

鉱種	2008年	2009年	2010年	2010年増減比(%)
クロム(千t)	120	140	145	3.6
チタン(千t, 推計)	-	240	-	-

(出典: World Metal Statistics Yearbook 2011, USGS)

(2) 主要金属地金生産量

データなし

(3) 主要金属消費量

データなし

(4) 主要金属輸出量

データなし

(5) 主要金属輸入量

データなし

4. 鉱山・製錬所状況

表 4-1. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業（権益：％）	鉱種	生産量(千 t)	備考
QMM	QMM(QIT Madagascar Minerals)（出資比率 Rio Tinto 80%, マダガスカル政府 20%）	チタン	240	生産量：2009 年
Ankazotaolan	Kraomita Malagasy SA (100)	クロム	不明	
Bemanevika	Kraomita Malagasy SA (100)	クロム	不明	



図 1. 主要鉱山、探鉱プロジェクト位置図

5. 探鉱状況

表 5-1. 探鉱プロジェクト一覧

ステージ	プロジェクト名	鉱種	所有企業(権益:%)
開発段階	Ambatovy	ニッケル, コバルト, マグネシウム	Sherritt International Corp. (40.00), Sumitomo Corp. (27.50), Korea Resources Corp. (22.50), SNC-Lavalin Group Inc. (5.00), Korean Consortium (5.00)
F/S 段階	Bekisopa	鉄鉱石, チタン	Wuhan Iron and Steel Group Co Ltd. (50.00), Kam Hing International Holdings Ltd. (50.00)
試錐探鉱段階	Soalala	鉄鉱石	Wuhan Iron and Steel Group Co Ltd. (33.33), Kam Hing International Holdings Ltd. (33.33), Guangdong Foreign Trade Group (33.33), Government of Madagascar
	Tantalus	ランタン, タンタル, ニオブ	Tantalus Rare Earths AG (100.00)
	Valozoro	ニッケル	Diamond Fields International Ltd. (100.00)
物理探査段階	Bekisopa	鉄鉱石	Cline Mining Corp. (100.00)
	Copper Meteor	銅	Silvore Fox Minerals Corp. (55.00), Gaea Mining Co Ltd. (45.00)
	Copper Volcano	銅	Silvore Fox Minerals Corp. (55.00), Gaea Mining Co Ltd. (45.00)
	Londokomanana	ニッケル, 銅, 白金, パラジウム, 金	Jubilee Platinum plc. (49.00), Transasia Minerals Ltd. (51.00)
	Morondava	ウラン	UMC Energy plc. (80.00), Government of Madagascar (20.00)
	Mountain of Gold	金	Asia Thai Mining Co Ltd. (100.00)
	Pam Atomique Sarl	ウラン	Asia Thai Mining Co Ltd. (80.00), Madagascar State Mining Company (20.00)
初期探鉱段階	Ambatofosy	ウラン	Sheen Resources Ltd. (100.00)
	Ambodilafa	銅, ニッケル, 白金, パラジウム	Jubilee Platinum plc. (49.00), Impara Platinum Holdings Ltd. (51.00)
	Maralambo	銅, ニッケル, 白金, パラジウム, 鉄鉱石	NGM Resources Ltd (Paladin Energy) (100.00),
	Nickel Valley	ニッケル	Asia Thai Mining Co Ltd. (不明)
	Vatovorona	金, 白金	Torian Resources NL (35.00), Varun Industries Ltd. (65.00)

6. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

データなし

(2) 日本企業による投資状況等

現在建設中の Ambatovy ニッケル・コバルトプロジェクトには、27.5%の権益で住友商事が参画し、プロジェクトの総括的な管理、マーケティング、財務を担当しており、生産ニッケル地金のうち半分の3万t/年の引取権を15年間保有する。2012年生産開始予定。

7. その他トピックス

2010年7月、韓国鉱物資源公社(KORES)は、Ambatovyプロジェクトの権益2%の売却先となる優先交渉対象者として、現代綜合商事(韓国)を指名した。韓国コンソーシアムは、住友商事と同様に年間生産量の半数である3万t/年の権益を保有しており、その量は韓国の国内消費量の25%に相当する。

(2011.7.20 ロンドン事務所 小嶋 吉広)